

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成22年4月22日(2010.4.22)

【公表番号】特表2009-535690(P2009-535690A)

【公表日】平成21年10月1日(2009.10.1)

【年通号数】公開・登録公報2009-039

【出願番号】特願2009-507682(P2009-507682)

【国際特許分類】

G 0 6 F 9/445 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 9/06 6 1 0 D

【手続補正書】

【提出日】平成22年3月8日(2010.3.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

リストを位置指定するステップと、

前記リスト内の複数のオブジェクトを識別するステップであって、各オブジェクトは、B I O S 構成記述に基づいて定義されており、各オブジェクトは、コンピューティングシステムに関連付けられた基本入力/出力システムを介してアクセス可能な該コンピューティングシステム内の構成可能要素と関連付けられている、該識別するステップと、

前記構成可能要素の設定を、前記複数のオブジェクトのうち関連付けられたオブジェクトに基づいて、前記コンピューティングシステムのシステムメモリのユーザエリアに存在するアプリケーションを介して、変更するステップと

を含む方法を実行するためのコンピュータ読み取り可能な命令を記録した少なくとも 1 つのコンピュータ読み取り可能な記録媒体であって、

前記 B I O S 構成記述は、前記複数のオブジェクトを定義するための規則のセットを備え、

前記規則のセットは、前記構成可能要素を所望のフォーマットで定義するとき使用する修飾子を含み、前記規則のセットは、前記コンピュータシステムの製造業者による前記修飾子に関連付けられた実際の値の決定を可能にすることを特徴とする、少なくとも 1 つのコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 2】

前記 B I O S 構成記述は、前記複数のオブジェクトを定義するための予め定義されたフォーマットを指定するスキーマを含むことを特徴とする請求項 1 に記載のコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 3】

前記スキーマは、前記構成可能要素と関連付けられた一意の識別子を含むことを特徴とする請求項 2 に記載のコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 4】

前記少なくとも 1 つの設定を変更するステップは、前記一意の識別子と関連付けられた少なくとも 1 つのメソッドを実行するステップを含むことを特徴とする請求項 3 に記載のコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 5】

前記所望のフォーマットは、管理されるオブジェクトのフォーマットを含むことを特徴とする請求項 1 に記載のコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 6】

前記修飾子および前記規則のセットは、

構成可能要素クラスを命名する文字列であるディスプレイ名規則に関連付けられた、ディスプレイ名修飾子と、

前記構成可能要素クラスに関する記述を提供する文字列である記述規則に関連付けられた、記述修飾子と、

プロパティ値の変更を許可する書き込み規則に関連付けられた、書き込み修飾子と、

プロパティ値をリセットするのに使用されるデフォルト修飾子に関連する値であるデフォルト規則に関連付けられた、デフォルト修飾子と、

許可された値のリストである値規則に関連付けられた、値修飾子と、

プロパティ値の変更を許可するプロパティディスプレイ名規則に関連付けられた、プロパティディスプレイ名修飾子と、

前記プロパティの記述を提供する文字列であるプロパティ記述規則に関連付けられた、プロパティ記述修飾子と、

前記プロパティおよびその値に関するさらなる情報を提供する文字列であるヘルプ規則に関連付けられた、ヘルプ修飾子と

を含むことを特徴とする請求項 1 に記載のコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 7】

プロセッサと、

前記プロセッサによって実行されると、構成可能要素を構成するための方法を実行する複数の命令がロードされるメモリと

を備えたコンピューティングシステムであって、前記方法は、

a) リストの位置を取得するステップと、

b) 前記構成可能要素と関連付けられている前記リスト内のオブジェクトを、構成記述に基づいて識別するステップと、

c) 前記リストから前記オブジェクトと関連付けられたプロパティを識別するステップと、

d) 前記プロパティと関連付けられたタイプおよび少なくとも 1 つの修飾子を取得するステップと、

e) 前記タイプおよび前記少なくとも 1 つの修飾子に基づいてユーザインタフェース要素を表示するステップと

を含み、

前記構成記述は、該コンピューティングシステムの基本入力 / 出力システム内の前記構成可能要素を定義するときに従う規則のセットを備え、

前記規則のセットは、前記構成可能要素を所望のフォーマットで定義するときに使用する修飾子を含み、前記規則のセットは、該コンピュータシステムの製造業者による前記修飾子に関連付けられた実際の値の決定を可能にすることを特徴とするコンピューティングシステム。

【請求項 8】

前記位置は、予め定義された名前空間を含むことを特徴とする請求項 7 に記載のシステム。

【請求項 9】

前記構成記述は、該コンピューティングシステムの基本入力 / 出力システム内の前記構成可能要素を定義するための予め定義されたスキーマを含むことを特徴とする請求項 7 に記載のシステム。

【請求項 10】

前記方法は、前記ユーザインタフェース要素との対話に基づいて前記構成可能要素を変更するステップをさらに含むことを特徴とする請求項 7 に記載のシステム。